

県土整備部の職場紹介 No.4 道路環境課

県土整備部は、「県民から信頼される県土づくり」を目指して、各室課がそれぞれの役割を果たしています。各室課が取り組む課題や業務を毎月ご紹介します。

組織の概要

県民の安全で安心な暮らしを支えるため、**県が管理する国道や県道の維持管理業務**を行っています。

また、平成28年度は、希望郷いわて国体・いわて大会が開催され、選手や大会関係者、観客など多くの方が道路を利用します。皆さんが安心して通行できるよう、関係機関と連携しながら、維持管理の強化に取り組んでいます。

維持担当

安全で快適に道路を利用していただくためには、適切な維持管理が必要です。そのために、**道路パトロールや交通安全施設の整備**を行っています。

また、道路管理施設の老朽化の進展に伴い、修繕・更新の費用が増えていくものと予想されることから、**定期的な点検をし、損傷が深刻化する前に修繕を実施する「予防保全型」の維持管理**に取り組んでいます。

今後も、国及び市町村と連携しながら、道路の適切な維持管理に努めていきます。

【安全な歩行空間を確保】

(主)盛岡環状線野沢工区 →
滝沢市野沢地内
(H28.7.2)



【老朽化対策の取組】

← 道路構造物のメンテナンスに関する現地研修会
(H27.1.29)

管理路政担当

管理担当は、**道路建設課・道路環境課の予算の取りまとめ**などを行っています。

路政担当は、県管理道路に関する路線の認定、廃止及び変更、道路区域の決定、変更、供用開始、道路台帳の整備など、**道路管理に関する事務**を行なっています。

また、道路の安全と道路の正しい利用の促進、道路環境の美化に多年にわたり功績のあった個人又は団体（道路愛護団体等）に感謝状の贈呈を行うなど、より一層良好な道路環境が保たれるよう**地域の皆様と一緒に啓発活動に取り組んでいます。**

【啓発活動】

道路愛護団体等への →
感謝状贈呈式
(H27.8.25)



← 道路愛護団体等の活動状況
(岩崎二区自治会 様)